

## 授業アンケートの現状と課題

本学は、大学基準協会の認証評価を2016年度に受けましたが、授業アンケートの組織的活用が必ずしもされておらず、その内容が全学で共有されていないとの指摘を受けました。これを受け、FD委員会では授業アンケートについて検討を行っておりますので、検討状況についてご紹介いたします。

昨年12月のFD委員会で、授業アンケート結果の組織的活用と全学的共有のための授業アンケート実施方法について、①Loyolaを利用した全学実施、②現行のとおり各学部で実施の2案が、長所と課題を含めて提案されました。

全学実施の長所としては、統一的な質問項目により認証評価で指摘された、アンケート結果の活用と全学的共有がし易くなると考えられることと、近年、増加傾向にある授業アンケートの経費を、システムを利用することにより抑えられること、課題としては、システムによるアンケート実施は、紙での実施よりも回収率が低くなると予想されることがあげられました。また、各学部で実施されている現行の授業アンケートを活用した場合には、長所として各部門の希望に合わせた設問と実施時期の設定ができること、高い回収率が期待できること、課題としては、それぞれの組織が個別に予算計上するため、経費が高くなる傾向にあること、授業アンケート結果の組織的活用と全学的共有という点で課題が残ることがあげられました。

本学は、2023年度に次回の認証評価を受けます。次の認証評価においては、主な観点として大学教育の質を大学自身が保証する“内部質保証”があげられております。内部質保証では、大学の理念・目的に向けてPDCAサイクルを回し、教育・学習が適切な水準であることが求められています。授業アンケートは、PDCAサイクルを回すための有効なツールであると考えていますので、FD委員会では、引き続き授業アンケートについての検討を進めてまいります。

### 学部・センターにおける授業アンケート実施状況調査のお願い

FD委員会では、上記の課題認識のもと、さらなる授業アンケートの活用を進めるにあたり、各学部・センターにおける実施状況調査を行う予定です。

調査結果については、授業アンケートの改善へつなげることはもちろん、今後、FD委員会を実施するFD活動にも活用する予定です。現在の授業アンケートに対し感じている課題や、アンケート結果にもとづいたFD活動の実施例など、忌憚のないご意見を寄せください。

【今後の活動予定】 ※日時・会場は詳細が決まり次第、お知らせいたします。

### フランシスコ教皇とアルトゥーロ・ソーサ総長のメッセージを受けて

講師 李 聖一 イエズ会中等教育担当理事（カトリック・イエズ会センター長）

日時 2020年 春学期 予定 場所 未定

### Micro Teaching Program ／ 導入セッション

講師 Graham Mackenzie（言語教育研究センター） 日時 2020年4月 春学期 予定 場所 未定



上智大学  
SOPHIA UNIVERSITY

上智大学 学事センター（FD推進担当）  
〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1 TEL.03-3238-3522 FAX.03-3238-3264

<http://www.fd-sophia.jp/>



# FD

Faculty Development  
news



vol.4

〈発行日〉2020年3月  
〈発行者〉上智大学FD委員会

## プレFDへの本学の対応 2019年度 EMI-Share活動報告

2019年度秋学期 FD活動報告  
授業アンケートの現状と課題

上智大学  
SOPHIA UNIVERSITY

**PREFD**  
Faculty Development



FD委員会では、今後も大学院生が参加できる企画を引き続き検討し、FD Newsなどを通して学内に情報を発信します。

EMI-Shareで取り扱いたい課題や  
ご質問はぜひこちらにお知らせください [sophia\\_fd@ml.sophia.ac.jp](mailto:sophia_fd@ml.sophia.ac.jp)

2019.10.29 [講師] John Augeri 氏 (海外招聘客員教員)

2020.1.27 [講師] Mark Nicholas 氏 (Framingham State University, Massachusetts)

過去の講演会の動画アーカイブを開設しました <http://www.fd-sophia.jp/activity/movie/>